

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年7月29日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社アイ・アールジャパン

コード番号 6051 URL <http://www.irjapan.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長・CEO (氏名) 寺下 史郎

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートプランニングユニット長 (氏名) 藤原 豊

TEL 03-3796-1120

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	766	—	248	—	248	—	117	—
23年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	69.41	—
23年3月期第1四半期	—	—

(注)1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 平成23年3月期第1四半期累計期間においては、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表を作成していないため、平成23年3月期第1四半期の記載及び平成24年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,978	1,176	59.5
23年3月期	1,747	1,110	63.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,176百万円 23年3月期 1,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,640	—	443	—	443	—	233	—	138.11
通期	2,620	4.8	451	8.7	450	7.5	198	15.1	117.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3頁「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	1,687,100 株	23年3月期	1,687,100 株
24年3月期1Q	— 株	23年3月期	— 株
24年3月期1Q	1,687,100 株	23年3月期1Q	— 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3頁「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 参考資料	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

①業績の状況

平成23年6月のわが国企業の株主総会においては、持合株式の解消に伴う安定株主の減少等の影響により反対比率が30%を超える議案が増加いたしました。通常の議案である社外監査役の選任において否決となる事例が発生するなど、当社の顧客である上場企業の議決権を取り巻く環境は厳しさを増しております。また、個人を中心とした株主提案数の増加など個人投資家の議決権行使に対する意識の高まりが確認されました。

このような環境下において、株主からの賛成票確保等に向けた当社コンサルティングサービスのニーズは増大し、当第1四半期累計期間は、委任状争奪戦やM&A等の大型案件(有事案件)が発生しない中で、新規及び既存の通常案件の受注が堅調に推移いたしました。

また、当社は平成23年3月18日に大阪証券取引所JASDAQ(スタンダード)への株式上場を果たしました。株式上場による知名度の向上は中途採用にプラスに働いており、当第1四半期累計期間において金融経験を豊富に有するコンサルタントを5名採用するなど業容拡大に向けて従業員が増加し、人件費は増大いたしました。

加えて、今後の更なる経営のスピードアップと管理体制の強化のため、平成23年6月24日に新たに代表取締役副社長・COO及び常務取締役を選任いたしました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高766百万円、営業利益248百万円、経常利益248百万円、四半期純利益117百万円となりました。

なお、平成23年3月期第1四半期累計期間においては、四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期の比較増減につきましては記載しておりません。

サービス別の売上高は以下のとおりであります。IR・SRコンサルティングについては627百万円、ディスクロージャーコンサルティングについては87百万円、データベース・その他については51百万円となりました。

②第1四半期累計期間の季節的変動

当社の四半期における売上高は、第1四半期、第2四半期に集中する傾向があります。これは、IR・SRコンサルティングが、企業の株主総会時期による影響を受けやすいという特性に起因するものであります。特に、日本企業の多くが3月決算を採用しており、6月に株主総会が開催されることが多いため、サービス提供時期が5～7月に集中する傾向があります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産

当第1四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ230百万円増加し、1,978百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少148百万円、売掛金の増加366百万円並びに仕掛品の増加61百万円等によるものであります。

②負債

当第1四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べ164百万円増加し、801百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加55百万円等によるものであります。

③純資産

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ66百万円増加し、1,176百万円となりました。主な要因は、当第1四半期累計期間の純利益計上117百万円等による利益剰余金の増加66百万円等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月13日に決算短信にて発表いたしました数値に変更はありません。なお、当社の売上高は、上場企業の株主総会が6月に集中することに伴う季節変動があり、第1四半期及び第2四半期の売上高が、他の四半期に比べ多くなる傾向があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	860,606	712,202
売掛金	181,142	547,515
仕掛品	38,717	99,796
貯蔵品	1,343	723
その他	86,996	71,233
貸倒引当金	△3,260	△9,855
流動資産合計	1,165,544	1,421,616
固定資産		
有形固定資産	47,691	45,507
無形固定資産	299,250	277,423
投資その他の資産		
その他	243,365	241,830
貸倒引当金	△7,992	△7,992
投資その他の資産合計	235,372	233,837
固定資産合計	582,314	556,768
資産合計	1,747,858	1,978,385
負債の部		
流動負債		
買掛金	70,568	125,832
短期借入金	150,000	150,000
未払法人税等	158,727	132,986
賞与引当金	64,841	34,453
その他	112,860	279,744
流動負債合計	556,997	723,017
固定負債		
退職給付引当金	821	864
役員退職慰労引当金	55,407	57,829
その他	24,332	20,145
固定負債合計	80,562	78,840
負債合計	637,560	801,857
純資産の部		
株主資本		
資本金	289,694	289,694
資本剰余金	278,496	278,496
利益剰余金	542,399	608,894
株主資本合計	1,110,591	1,177,086
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△292	△558
評価・換算差額等合計	△292	△558
純資産合計	1,110,298	1,176,527
負債純資産合計	1,747,858	1,978,385

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	766,508
売上原価	213,160
売上総利益	553,348
販売費及び一般管理費	304,695
営業利益	248,653
営業外収益	
受取利息	157
受取配当金	54
その他	54
営業外収益合計	266
営業外費用	
支払利息	601
その他	21
営業外費用合計	623
経常利益	248,296
税引前四半期純利益	248,296
法人税等	131,188
四半期純利益	117,107

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(参考資料)

当社は、平成23年3月18日に大阪証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場いたしました。

そのため、平成23年3月期第1四半期累計期間においては、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表を作成していないため、参考情報として平成23年3月期第1四半期累計期間の数値を添付しております。

<経営成績比較>

	23年3月期 第1四半期 実績(参考) (A)	24年3月期 第1四半期 実績 (B)	増減 (B)-(A)	増減率 ((B)-(A))/(A)
売上高	717	766	48	6.8%
営業利益	238	248	10	4.5%
経常利益	242	248	5	2.4%
当期純利益	112	117	4	4.1%